

高等学校公民科（倫理）採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点	
1	1 (イ)		4	
	2 環境影響評価法	環境アセスメント法 もよい。	4	
	3 インフォームド・コンセント	インフォームドコンセント，説明と同意 もよい。	4	
	4 辞讓の心		4	
	5 心齋坐忘		4	
	6 (ウ)		4	
	7	(1) イ		4
		(2) 神		4
	8 (ウ)		4	
	9 エドワード・サイード	サイード もよい。	4	
	10 エ		4	
	11 二元代表制		4	
	12 実用新案権	実用新案 もよい。	4	
	13 73 億円		4	
	14 (イ)		4	
15	(A) (ウ)	2つとも合っているものだけを正答とする。	4	
	(D) (カ)			
2	地域間 地域によってブロードバンドインフラ等の環境整備に格差がある。	2つとも合っているものだけを正答とする。 問いを正しくとらえていれば，内容は異なっていてよい。	6	
	個人間・集団間 60歳以上では他の年齢層に比べインターネットの利用率が低い。			
2	国や企業などで二酸化炭素の排出量をあらかじめ割り振っておき，権利を上回って排出した主体と権利を下回って排出した主体との間で，その権利を市場で売買する制度。	内容を正しくとらえていれば，表現は異なってもよい。	6	
3	1 悲しみをはしゃぐことでごまかすなど，実際とは逆の態度や行動の型を誇張することで心の安定を保つはたらきのこと。	内容を正しくとらえていれば，表現は異なってもよい。	6	
	2 人間は一茎の草のように，自然の中で最も弱い存在であるが，自分の弱さや悲惨さを自覚することができる点に人間の偉大さがあり，人間の尊厳は「考えること」にあるという意味。	内容を正しくとらえていれば，表現は異なってもよい。	6	
4	1 法律では規定の枠組みだけを決めて，その内容の詳細は行政に委任して，政令・省令・規則などで定めること。	内容を正しくとらえていれば，表現は異なってもよい。	6	
	2	式 $(\text{歳入} - \text{国債発行等により得られる借入金}) < (\text{歳出} - \text{過去の借入金に対する元利払い費})$	$(\text{歳出} - \text{過去の借入金に対する元利払い費}) > (\text{歳入} - \text{国債発行等により得られる借入金})$ もよい。	4
		影響 財政の硬直化	内容を正しくとらえていれば，表現は異なってもよい。	6

高等学校公民科（倫理）採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 〔例〕	採 点 上 の 注 意	配 点
5	<p>資料 番号 資料Ⅲ</p> <p>理由 荻生徂徠は、古義学の伊藤仁斎に影響を受けた。伊藤仁斎は、儒教の本来の意味を知るためには、当時学問の中心であった朱子学ではなく、直接孔子や孟子の原典を読み込むことが重要だと考えたが、荻生徂徠はさらに孔子や孟子以前に存在した古代の聖人の文物を研究することが重要だと考えた。このことを理解させるために、「いわゆる仁義礼智、いわゆる孝弟忠信、みな誠をもってこれを本とす」という伊藤仁斎の考えが示された文章と荻生徂徠の考えが示された文章を用いて、両者の考え方の違いを考察させるなどすることで、荻生徂徠の学習を深められると判断したから。</p>	<p>2つとも合っているものだけを正答とする。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。</p>	1 2
	<p>資料 番号 資料Ⅰ</p> <p>理由 (1) 和辻哲郎は、人間は他者との関係性を持った間柄的存在として誕生し、その人間関係の中で自己を意識し、理性が養われると考えた。この資料には、倫理とは「種々の共同態に実現せられるもの」、「人々の間柄の道」であるものと記されており、他者との人間関係が発生する様々な共同態において倫理が実現され、倫理が実現される様々な人間関係が間柄であるという和辻哲郎の考えが表現されていると判断したから。</p>	<p>2つとも合っているものだけを正答とする。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。</p>	1 2
	<p>(2) 人間は、社会への埋没から抜け出して、個人としての自覚をもつと同時に、その社会を発展させるために貢献するなど、人間の関係は統一・分離・結合を繰り返す、個人と社会が対立しつつも統一を回復しようとする作用の中に人間が成り立っているという意味。</p>	<p>内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。</p>	1 4
	<p>資料 番号 資料Ⅳ</p> <p>説明 3 二つの「J」とは、イエス (Jesus) と日本 (Japan) のことである。このように表現した理由は、内村鑑三自身がイエスの教えを受け入れられた土壌には、日本の武士道精神があると考えたからである。資料の「武士道は神が日本人に賜ひし最大の賜物であって、是れがある間は日本は栄え、是れが無くなる時に日本は亡ぶる」という部分を引用し、神が日本人に与えた武士道精神がある限り、神とともにある日本は栄え続ける、つまり Jesus (神) と Japan (日本人・武士道) が矛盾せず共存する関係であることを示した言葉が二つの「J」として説明する。</p>	<p>2つとも合っているものだけを正答とする。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。</p>	1 2
4	<p>資料Ⅱ・Ⅲが開国前、資料Ⅰ・Ⅳが開国後の資料であることを示し、日本人の外国文化に対する向き合い方の変化に視点を置いて授業を行う。 外国文化からの影響が少なかった江戸時代は、古代から影響を受けていた儒教が中心となる学問となった。その中で、儒学諸派を起した先哲が儒教をどのように受け止め、どのように人間としての在り方生き方に役立つものとしたのかを理解させるために、資料Ⅲを例として活用する。一方、儒教や仏教に感化された「漢心」を批判的に捉え、これらの影響を受ける前の古代日本人の精神の究明に努めようとした国学について理解させるために、資料Ⅱを例として活用する。 開国後は、西洋文化の摂取によって、日本でも近代思想が生まれ、新しい文化や思想を形成しようとした動きについて理解させる必要がある。資料Ⅳを活用して日本の伝統と西洋文化の一致を説いた先哲や、資料Ⅰを活用して西洋思想に批判的な意見を持ちながら、日本の伝統思想との統合を目指した先哲についての学習を通して、彼らの考えが現代に生きる日本人の思想形成に影響を与えてきたことを理解させる。 授業全体を通して、開国前や開国後も、外国文化を日本の風土で生きていくのにふさわしい仕方で、伝統を失うことなく調和を図りながら受け入れてきたことを理解させる。</p>	<p>問いを正しくとらえていれば、内容は異なってもよい。</p>	1 4

高等学校公民科（倫理）採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 〔例〕	採 点 上 の 注 意	配 点	
6	<p>生徒は、「日本が、外国の文化や宗教と触れ合う機会が少なかった」と考えているので、仏教や儒教の考え方を起源とする身近な慣習を取り上げるなどして、古くから日本でも外国で誕生した仏教や儒教を受け入れ、日本の神道と共存させてきた歴史があることを理解させる。</p> <p>また、宗教間の共存のために必要なことは「宗教上の禁忌事項の理解」だけでなく、宗教や文化には優劣はなく、平等や公正の観点をもって宗教間の共存について考察することが重要であると指導する。</p> <p>さらに、この授業の目標である「広い視野に立って文化や宗教を理解する」ためには、「宗教の役割」や「宗教への理解を深める方法について」の考察が必要で、それらが不足している。文化や宗教は、それぞれその形が違って人間としての共通の願いから形成されていることを気付かせ、その人間としての共通の願いとは何かを考察するよう指導する。</p>	<p>問いを正しくとらえていれば、内容は異なってもよい。</p>	16	
7	1	<p>倫理的な見方や考え方を身に付けさせ、自己の課題として考えを深めていく主体的な学習への意欲を喚起すること。</p>	<p>内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。</p>	8
	2	<p>現代に生きる人間が直面する諸課題を倫理的な視点からとらえさせ、他者と共に生きる自己の生き方にかかわる課題として主体的に思索を深めさせること。</p>	<p>内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。</p>	8